

ごみを減らすために

## 3つの「きる」で生ごみダイエット！ 問まちづくり支援課 ☎ 6726

本市では、ごみ全体のうち燃えるごみが約9割を占めており、そのうちの約4割が生ごみです。生ごみは水分を多く含むため、焼却処分の効率を低下させ、燃料費の増加や焼却作業が追い付かないなどの悪影響を及ぼします。

生ごみを減らすため、心掛け一つでできる「生ごみダイエット」のポイントを紹介しますので、皆さんで取り組みましょう。

### 「生ごみダイエット」ポイントは3つの「きる」

#### point1 食材は使い「きる」

食材は必要な分だけ購入し、無駄なく使いましょう。  
余りを冷凍保存する場合は、冷凍焼けで捨てることの無いよう、計画的に使いきりましょう。

#### point2 料理は食べ「きる」

作り過ぎに注意！料理は食べきれぬ量を作りましょう。  
作り置きができる料理は、毎日少しずつ食べて食べきりましょう。

#### point3 生ごみは水気を「きる」

生ごみのうち7割は水分が占めています。水気を切ることが減量の近道です。

三角コーナーや水切りネットを利用して、しっかりと生ごみの水気を切りましょう。

さらにもうひと手間！  
どちらの方法も1割の減量効果アップ！

野菜や果物の皮は一晩乾かしてからごみ箱へ

水切りネットをぎゅっと絞ってごみ箱へ

水切りネットを触りたくない場合は？

ペットボトルで水切りグッズが簡単に作れます！

※ペットボトルの上部を切り、切った部分にテープを貼ると、簡単に水切りグッズが作れます！

## 10月は食品ロス削減月間

食品を購入してすぐに食べる場合には、商品棚の手前にある、販売期限の迫った商品を選ぶ「てまえどり」を行うことで、食品ロスを減らす効果が期待されます。



NO-FOODLOSS PROJECT

ろすのん

すぐに食べるなら、手前をえらぶ。

『てまえどり』にご協力ください。

みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。

消費者庁 農林水産省 環境省

市内に空き家を所有している皆さんへ

## セーフティネット住宅制度を活用してみませんか？

問都市整備建築課 ☎ 6738

セーフティネット住宅制度は、住宅の確保に困っている人と市内に空き家や賃貸住宅を所有している人をつなげる制度です。市内に木造一戸建ての賃貸住宅や空き家を所有している人はぜひご活用ください。

◆一戸建て賃貸住宅をセーフティネット専用住宅※として登録すると、次の支援が受けられます。

※セーフティネット専用住宅とは、「セーフティネット住宅制度」に基づき登録され、住宅確保要配慮者（子育て世帯・高齢者・障害者など）のみが入居できる賃貸住宅のことです。



支援事業名	対象者	募集件数	支援額	申込期限
耐震診断支援	昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建て住宅を所有している人	2件	上限13万6千円	12月28日(火)
改修費補助	セーフティネット専用住宅のための改修を行う人	3件	工事額の3分の2(上限200万円)	12月28日(火)
住宅登録	市内にある木造一戸建ての空き家を所有する人で、国土交通省の「セーフティネット住宅情報提供システム」に登録した人	3件	5万円	令和4年2月28日(月)
家賃低廉化補助	セーフティネット専用住宅の所有者	3件	月額4万円まで	令和4年2月28日(月)

※各支援事業には他にも条件があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。